

# 学校経営方針

校長 佐藤明美

## 学校経営の理念

教育関係法規、及び埼玉県教育委員会・川口市教育委員会の教育行政重点施策に則り、児童一人一人の生きる力を育むことを目指し、確かな学力の定着を図る教育を推進する。また、豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力を育成する。さらに、学校、家庭・地域社会の結びつきなどの絆を深める学校づくりに努める。

平成30年度

# 一歩前へ そして挑戦

## 1 学校教育目標（めざす児童像）

- かしこい子      ○ やさしい子      ○ たくましい子

## 2 めざす学校像

### 『ひとりひとりが輝く新郷東小』

- 真剣に学ぶ学校  
○ 輝きと安心感が感じられる学校  
○ 保護者・地域との絆を深める学校

## 3 めざす教師像

- 常に向上心をもち、前向きに、学び続ける教師  
○ 情熱と使命感で輝く教師  
○ 児童・保護者・地域から信頼され、期待される教師

## 4 学校経営方針

- 確かな学力の定着を図ると共に、豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力の育成を図る教育を推進する。  
○ 教育の変革期であることを自覚するとともに、学校課題の解決を目指して委嘱研究に真摯に向き合い、校内研修の充実を図り、教職員の資質の向上を目指す。  
○ 学校経営への積極的な参画を促し、創造的で活力ある学校運営のために、教職員の連携・協力を充実させていく。  
○ 教育環境の整備と有効活用を図り、安心・安全で快適な学校環境づくりに努める。  
○ 教育活動を積極的に発信し、学校としての説明責任を果たすとともに、学校・家庭・地域が連携した活力ある学校づくりに努める。

## 5 本年度の重点・努力点

- (1) 確かな学力の向上と学習意欲の向上
- (2) 学校図書館教育の推進
- (3) 体力向上推進と健康教育の充実
- (4) 教師力、授業力の向上
- (5) 豊かな心の育成と道德教育の充実
- (6) 組織的な生徒指導の推進と教育相談体制の充実
- (7) 教職員組織の活性化とサービスの厳正化
- (8) 安心・安全・快適な学校環境づくりの推進
- (9) 地域の指導力を生かし、学校を核とした「学校・家庭・地域」の連携
- (10) 小中連携の推進

## <本年度の最重点目標>

- |                                                                                              |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① 学力向上    ② 読書力向上    ③ 体力向上</p> <p>④ いじめの未然防止といじめ解消率 100%</p> <p>⑤ 「東っ子の学習規律・やくそく」の徹底</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|

## 6 本年度の重点・努力点の実現に向けて

### (1) 確かな学力の向上と学習意欲の向上

これまで本校では平成 27・28 年度川口市教育委員会より「学力向上」の委嘱を受け、「どの子にも分かる、楽しい授業の創造～ユニバーサルデザインの視点を生かした授業・学級経営」の研究を推進してきた。全教育活動を通して、確かな学力と学習意欲の向上を図る取組を行ってきた結果、児童の「自己有用感」は高く、研究の大きな成果でもある。この成果を、本校の強みとして継続しつつ、平成 32 年度からの新学習指導要領の全面実施を見据えた教育活動を展開していく。

#### ① 地域や学校及び児童の実態に即した適切な教育課程の編成・実施・評価に努める。

- ・ P D C A サイクルに基づいた指導の工夫・評価・改善
- ・ 各種調査の結果を分析し、児童の学習状況や教育活動の成果と課題を把握

#### ② ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、どの子にもわかる楽しい授業を展開する。

- ・ 「学習規律」の徹底
- ・ 毎時間毎の目標、課題、学習の流れの明確化
- ・ わかりやすい板書
- ・ 授業時間の確保と繰り返し学習により学習内容の定着
- ・ 体験的な学習や問題解決的な学習、学び方を学ぶ学習の充実
- ・ 新郷東スタンダード授業の共通理解と共通行動

### ③学習指導要領改訂の方向性を理解した授業の展開

- ・「何ができるようになったのか」が実感できる授業
- ・「何を学ぶか」を明確にした授業
- ・「どのように学ぶか」→主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の改善
- ・頭（脳）に汗をかく授業の展開（子どもの思考を最大限に働かせる授業）

### ④安心して学べる学級づくり

- ・学級を基本とした居心地のよい人間関係作り
- ・「教師は最大の教育環境である」ことを忘れず、常にていねいな言葉づかいで指導にあたる。（児童の名字を～さん、～君付けで呼ぶことを基本とする）
- ・学級活動、ライフスキル学習の充実と定着
- ・発言しやすい温かな雰囲気のある学級
- ・「わからない」「できない」と言える学級
- ・教え合い、学び合いのできる学級
- ・間違いから学べる学級

### ⑤知的好奇心を刺激し、高める教育環境

- ・掲示教育の充実
- ・本好きな子の育成
- ・学校図書館や情報機器の効果的な活用
- ・情報活用能力の育成

### ⑥指導体制の工夫

- ・少人数指導や習熟度別指導の工夫・改善
- ・地域の環境や人材の効果的な活用

### ⑦補充的な学習の充実

- ・サマースクールの実施（8月末）（市内一斉）
- ・朝学習の充実
- ・長期休業中の補習教室の充実

### ⑧家庭学習の定着

- ・低・中・高別「家庭学習の進め方」の周知と定着
- ・家庭との連携の推進

### ⑨小・中学校9年間を見通した教育の推進

- ・小中交流の充実（児童一生徒間、教職員間）
- ・学力、体力、道德教育、生徒指導等、共通理解の推進

# 学びの主体は 子どもたち！ 子どもの可能性は 無限大！

## (2) 学校図書館教育の推進

### ①川口市教育委員会研究委嘱への取組の充実

「読書活動をとおして読みを深め生かす児童の育成」

～読みたい 学びたい 生かしたい～

- ・学校全体、全教育活動で取り組み、子どもを変容させる。  
(詳細は研修にて)

### ②「東っこ めざせみんなで読書20000冊！！」

## (3) 体力向上の推進と健康教育の充実

### ①運動量の多い授業の実施

- ・集合、整列、行進、挨拶の仕方等の集団行動の徹底（学級・学年・全校）
- ・体力向上のための運動要素を意図的に入れた授業の組み立て
- ・教え合い、学び合いながら、汗をかく授業の展開

### ②外遊びの奨励や業間運動の効果的な実施

### ③体力テストへの取組改善

- ・児童が分かる目標数値の設定、個票の活用
- ・正確な測定方法の確認
- ・結果の分析と、改善策の立案、実施

### ④体育の授業の充実を図るための校内研修

### ⑤基本的な生活習慣の確立

- ・保健指導の充実
- ・早寝、早起き、朝ご飯の徹底
- ・むし歯治癒率の向上
- ・保護者への働きかけと学校保健委員会との連携
- ・新郷地区小・中学校の取組「携帯電話・スマートフォンの使用について」の徹底
- ・家庭と連携した食に関する指導の工夫
- ・ランチルームを活用した食育

#### (4) 教師力、授業力の向上

①校内研修を通して、教師としての資質や指導力の向上に努める。

- ・学校課題、今日的課題等に関する実践的な校内研修
- ・一人一授業の実施
- ・指導者を招いての授業研究会

②相互に学び合い、磨き合いながら実践的な教育実践に当たる。

- ・日々の深い教材研究
- ・自分が持っている指導技術やノウハウの公開
- ・進んで授業を参観する意欲

③教育委員会主催等の研修会に参加し、キャリアに応じた指導力の向上を図る。

④計画的に他校の研究発表会等に参加し、先進校の授業実践から学ぶ。

- ・研究発表会参加計画の作成
- ・参加報告による研修成果の共有化

#### (5) 豊かな心の育成と道徳教育の充実

①道徳の時間を要とした道徳教育の充実

- ・道徳の教科化について、共通理解と授業の充実
- ・学校公開・授業参観における道徳の授業の公開

②いじめのない学級、学年、学校づくりをする。

- ・学級を基本とした居心地のよい人間関係作り【再掲】
- ・学級活動、ライフスキル学習の充実と定着【再掲】
- ・些細な出来事も見逃さない教師の意識
- ・いじめを許さない教師の姿勢
- ・アンケート等による実態把握と迅速かつ組織的な対応
- ・いじめ根絶に向けた校内研修の実施
- ・いじめ解消率100%

③全教育活動を通して「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを学ばせる。

- ・チャイム席（チャイムは座席で座って聞く）授業前後の挨拶の徹底
- ・5分前行動の徹底
- ・清潔で潤いのある教育環境づくり
- ・黙って行う「黙々清掃」指導の徹底
- ・気持ちのよいあいさつができる児童の育成
- ・時や場に応じた行動ができる児童の育成（まずは管理棟の歩行から）

#### ④自己肯定感を育成する。

- ・児童一人一人のよさを認め、自信を持たせる指導
- ・否定から入らない教師の声掛け、
- ・できない理由を分析し手立てを子どもと共に考える指導

#### ⑤読書をとおして豊かな心を育成する。

#### ⑥人権教育を推進する。

- ・自分も他人も大切にする心や態度の育成
- ・年間指導計画に基づいた計画的、組織的な指導の推進

#### ⑦人と係わる教育活動の充実

- ・異年齢の児童による縦割り活動の充実
- ・地域の人とふれあう体験的な学習の設定

### (6) 組織的な生徒指導の推進と教育相談体制の充実

#### ①共通理解に基づいた生徒指導体制の充実

- ・「東っ子のやくそく」「生徒指導マニュアル」に基づく共通理解・共通指導
- ・「東っ子のやくそく」に反する行動は気になるという意識を高め、担任学級・学年以外の子にも同様に指導する。
- ・定例の生徒指導委員会における情報交換及び、対応策の検討
- ・年間及び毎月の生活目標達成に向けた取組の徹底

#### ②児童一人一人が抱える問題に誠実に向き合う指導の実施

- ・児童が教師に相談しやすい雰囲気作り
- ・児童からの訴えは最後まで十分に聞き取る教師の姿勢
- ・学級、学年、全職員のチームによる解決
- ・生徒指導・教育相談に関する研修会の実施

#### ③いじめ・不登校の未然防止と組織的対応の体制づくり（新）

- ・校内研修の実施
- ・関係機関、地域等との連携、連絡協議会等の充実

#### ④家庭との連携と信頼関係の構築

- ・学校便り、学年便り、学級便り等による日常的な情報提供
- ・問題発生時の的確な状況把握と、適切かつ親身な対応
- ・新郷地区小・中学校の取組「携帯電話・スマートフォンの使用について」の徹底

## (7) 教職員組織の活性化とサービスの厳正化

- ① 学校教育目標達成のために同じ方向を向き、教職員のアイデアを生かし、従来主義に陥ることなく、質的に新しい方法で取組を行うように努める。
- ② 組織の一員として、それぞれが見通しを持ち計画的に、やるべき分掌に努める。
- ③ 奉仕の心を大切にし、協働体制で学校運営にあたる。
- ④ より効率的な学校運営を推進するため、校務分掌組織の工夫・改善や勤務時間の割り振りに即した時間の効率的な運用に努める。
- ⑤ 「報告、連絡、相談」そして「確認」を密にし、前任・先輩から後任・後輩へ知恵を継承する。
- ⑥ 心と体の健康に留意して職務を遂行する。
  - ・ 教職員間の良好な人間関係の構築
  - ・ 会議や校務を効率化による適切な在校時間内での勤務
  - ・ 計画年休の実施
- ⑦ 「時を守り、場を清め、礼を正す」を励行し、教育公務員としての自覚や教師自身の人間性を高めることに努める。
- ⑧ 実効性のある校内倫理確立委員会を開催する。
  - ・ 時機に応じたテーマの設定
  - ・ 教職員による改善策の提案
  - ・ 新任5年目までの教職員を対象とした研修の実施

## (8) 安心・安全・快適な学校環境づくりの推進

- ① **実効性のある安全点検と改善の実施**
  - ・ 最悪を想定し、危険を予測する感性を持って行う安全点検
  - ・ 各担当が責任を持って行う定期点検・日常点検
  - ・ 迅速な改善、修繕
- ② **校内美化の継続**
  - ・ 共通理解に基づく「黙々清掃」
  - ・ 掲示物が破れたりはがれていない学校
  - ・ 置き傘や古い靴が放置されていない昇降口
  - ・ ゴミが落ちていない学校
  - ・ 花と緑に囲まれた潤いのある学校環境づくりの推進

### ③余裕教室（学年室）や特別教室の効果的な活用と安全管理

- ・学力向上、学習意欲の向上につなげる効果的な学年室経営
- ・作品等の効果的な展示（いつまでも放置しない。）
- ・学習教材等の整理と古い教材の処分
- ・教材教具、清掃用具の整理整頓
- ・児童の無断出入りや集合はないか常に確認
- ・ランチルームの効果的な活用

## （9）地域の指導力を生かし、学校を核とした「学校・家庭・地域」の連携

### ①家庭・地域に学校の経営方針や教育活動などの情報を具体的に発信

- ・学校ホームページの充実と毎週の確実な更新
- ・敷地フェンスの活用
- ・学級通信による学習予定の情報発信
- ・学校便り、学年便り等の充実
- ・川口保護者緊急情報メールの加入率の向上と効果的な活用

### ②保護者・地域からの言葉に誠実に向き合い、コミュニケーションの充実化

- ・懇談会、教育相談の活用
- ・学校評議員会、学校関係者評価委員会、顧問相談役会、民生委員との連絡協議会等の充実（再掲）

### ③学校応援団組織の充実を図り、地域の教育力を取り入れて教育活動を展開する。

- ・学校における学校応援団担当者の明確化
- ・新たな協力者への働きかけ（学校HPの活用、町会への呼びかけ）
- ・全校児童による感謝の会の実施

### ④「学校・家庭・地域」が連携した教育活動を展開する。

- ・「家庭学習の進め方」の活用（再掲）
- ・学校行事、学校公開への保護者・地域の方々の参加者拡大
- ・保護者参加型の授業参観等の工夫（読書と絡めて）

## （10）小中連携の推進

### ①小・中学校9年間を見通した教育の推進（再掲載）

- ・小中交流の充実（児童一生徒間、教職員間）
- ・学力、体力、道徳教育、生徒指導等、共通理解の推進
- ・新郷地区「携帯電話・スマートフォンの使用について」の徹底

### ②アウトメディア週間の実施

### ③榛松中学校生徒指導加配教員との授業における連携